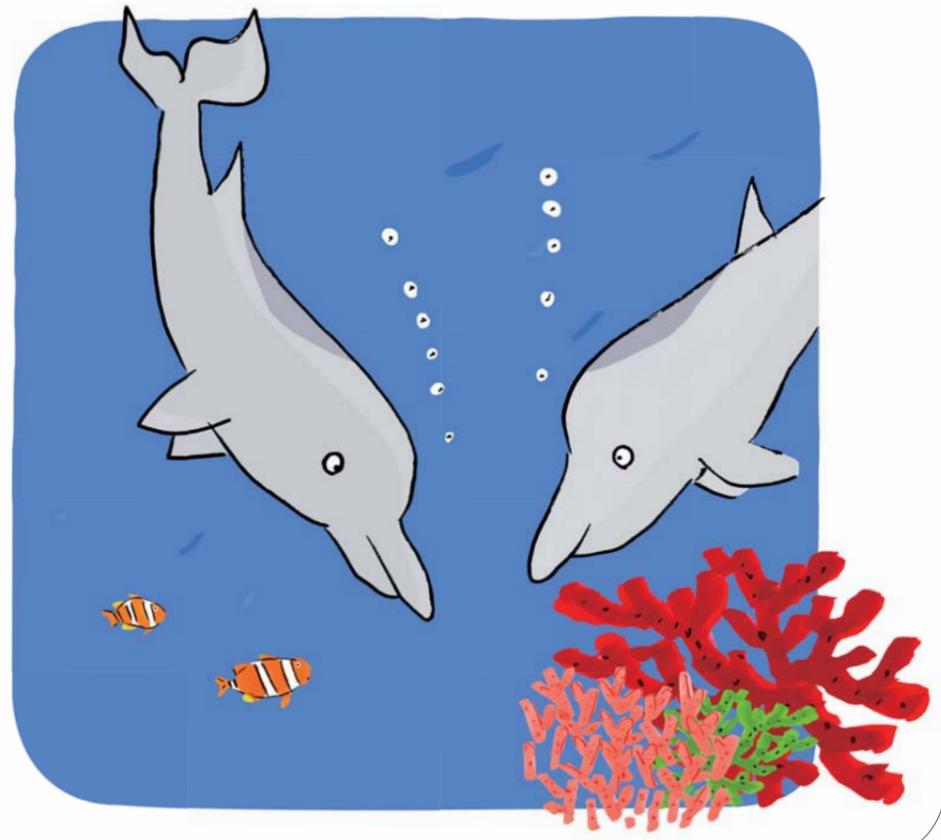


みんなの **サンゴ** がね。

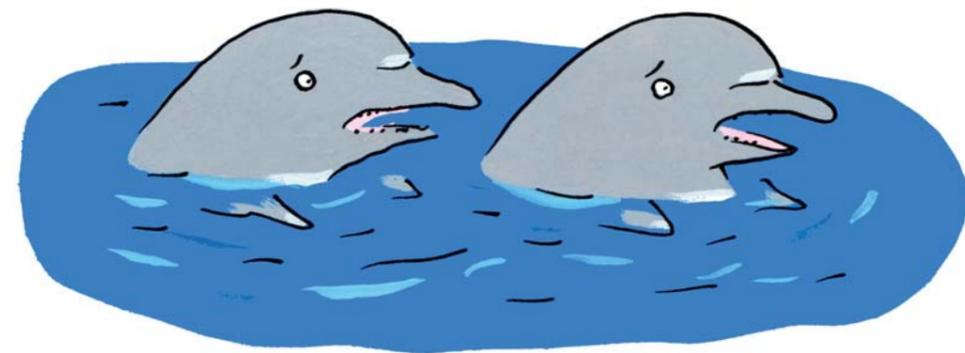


たいへんだい

たいへんだい

サンゴのうみが

たいへんだい



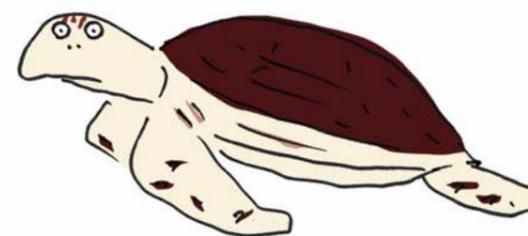


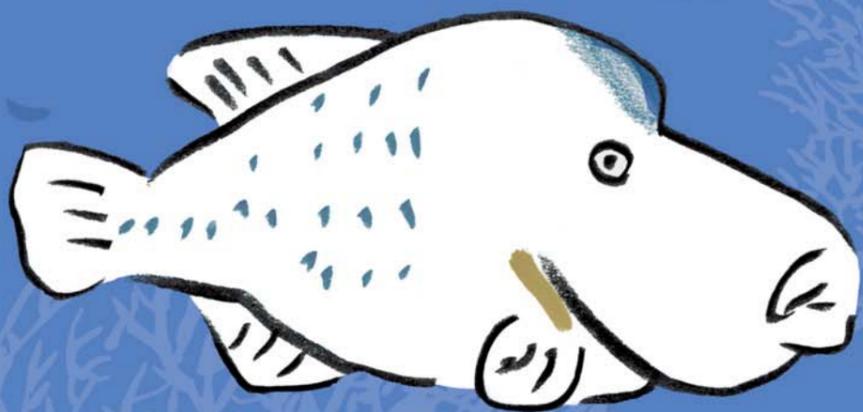
しってるかい

わがってるかい

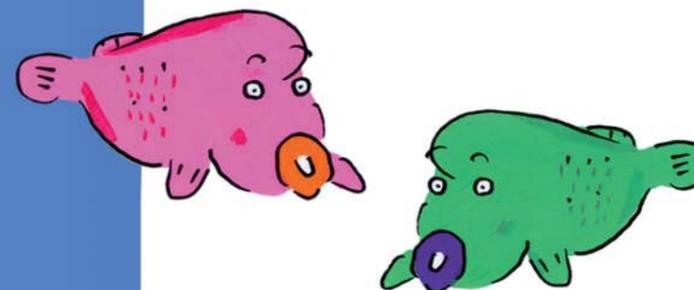
サンゴの海が

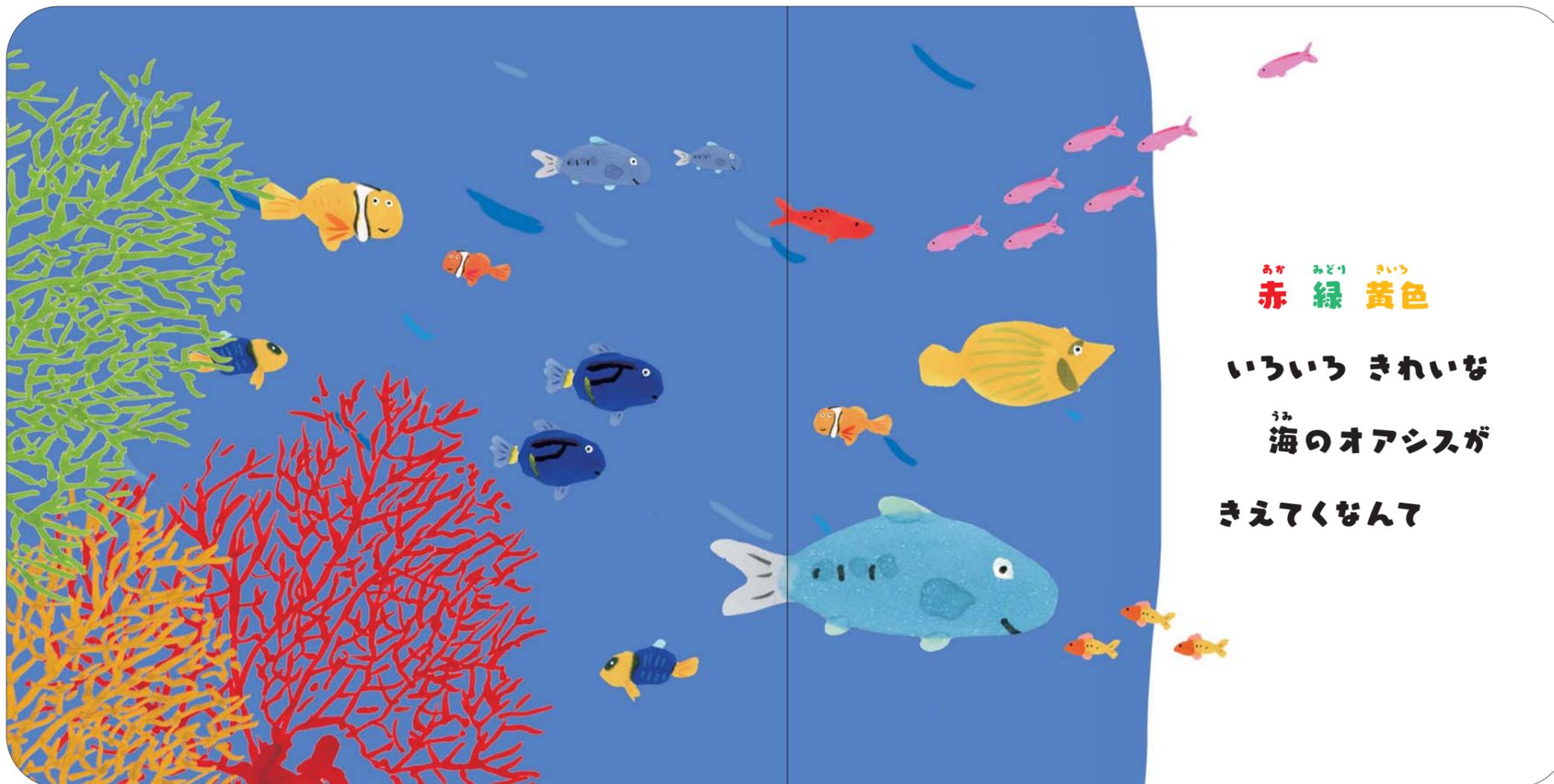
へってんだぜい





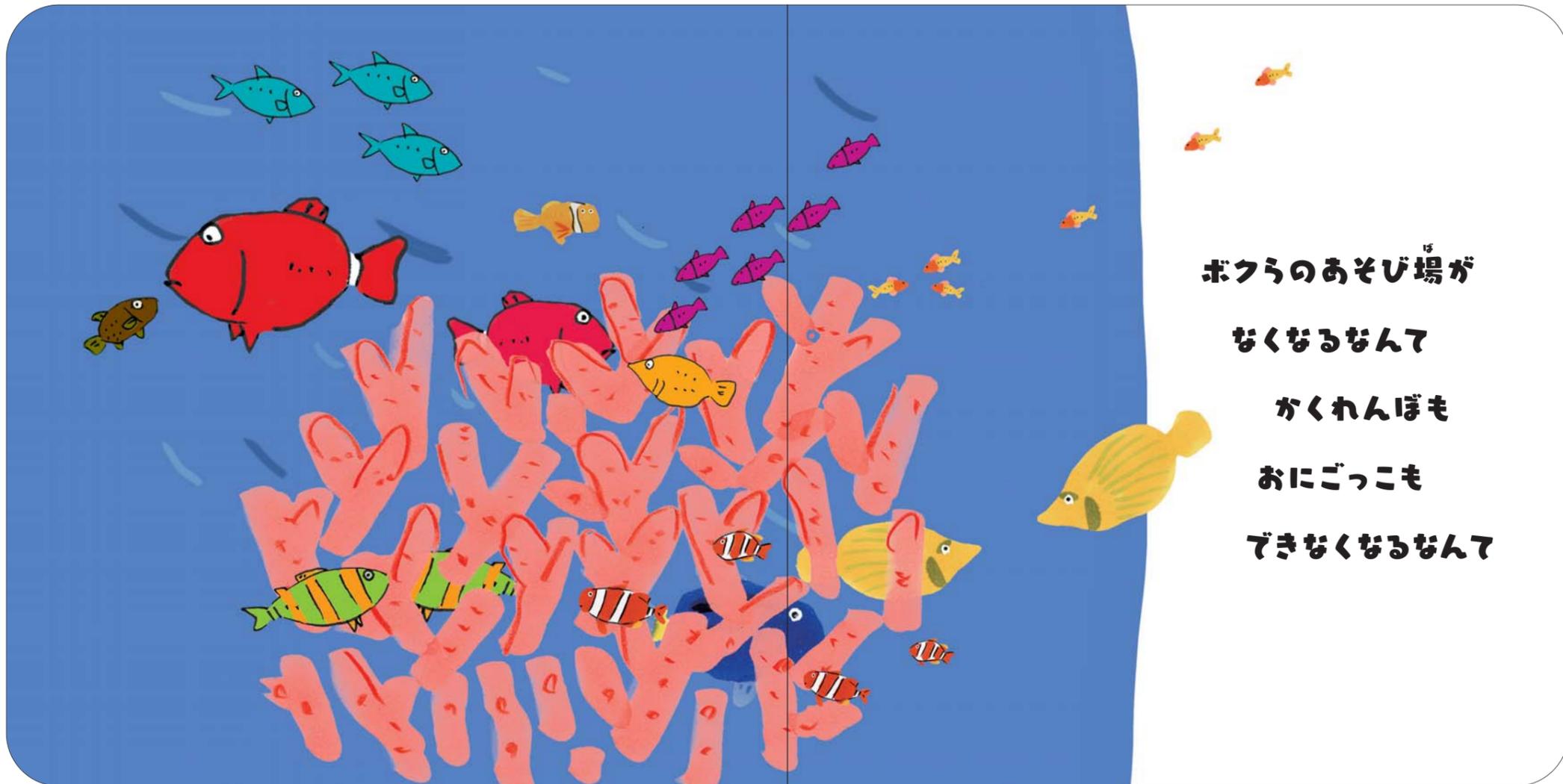
ぼくらの**サンゴ**が  
びょうきなんだ  
白<sup>い</sup>くなっちゃって  
しにそうなんだ





あか みどり きいろ  
**赤 緑 黄色**

いろいろ きれいな  
海のオアシスが  
きえてくなんて



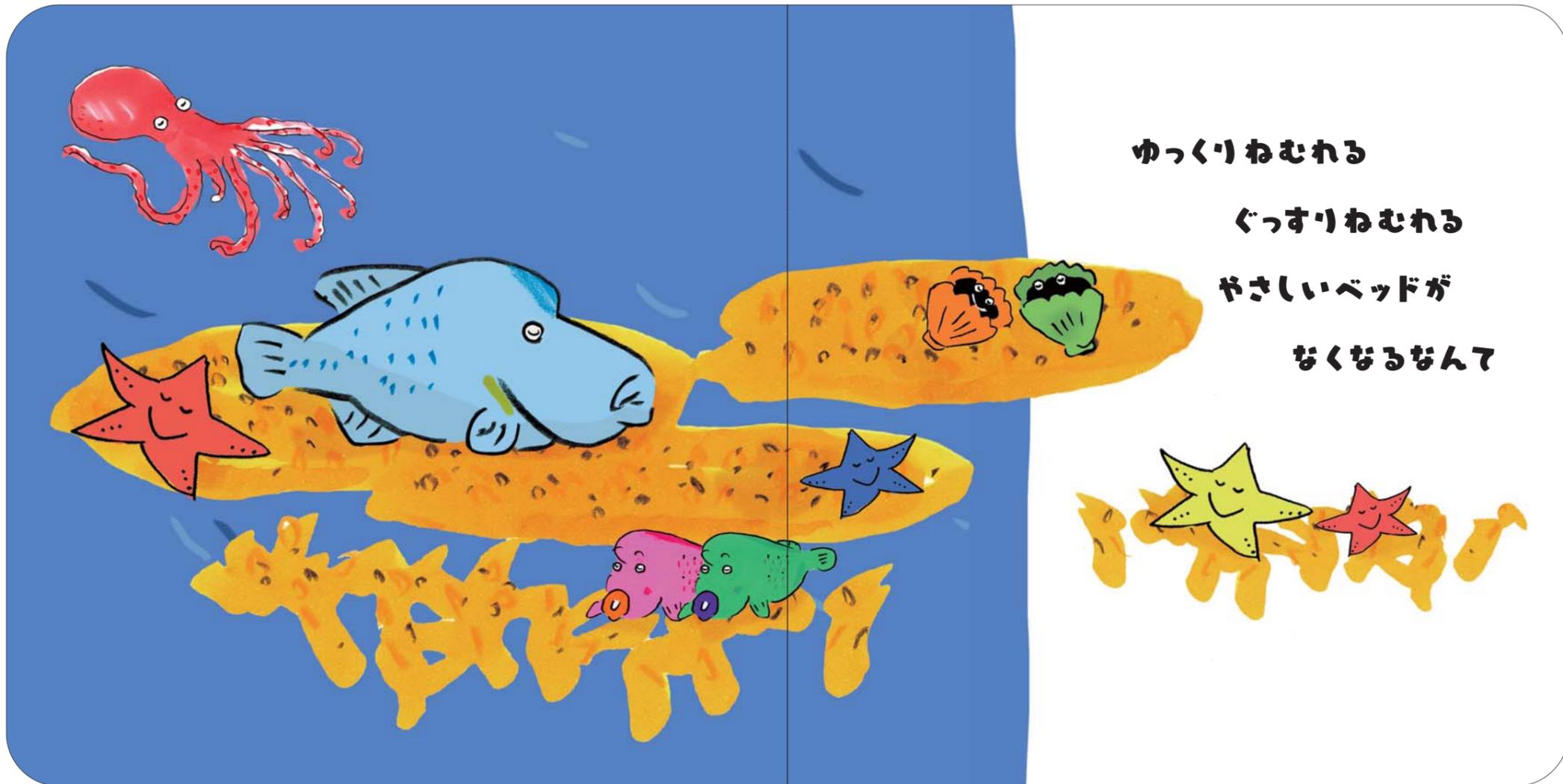
ボクらのあそび場が

なくなるなんて

かくれんぼも

おにごっこも

できなくなるなんて

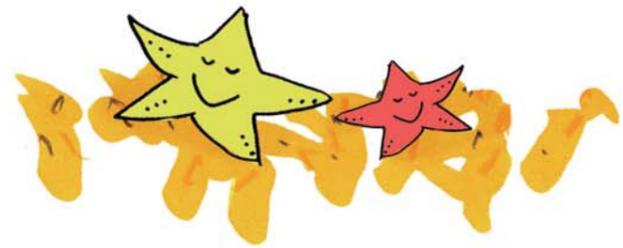


ゆっくりねむれる

ぐっすりねむれる

やさしいベッドが

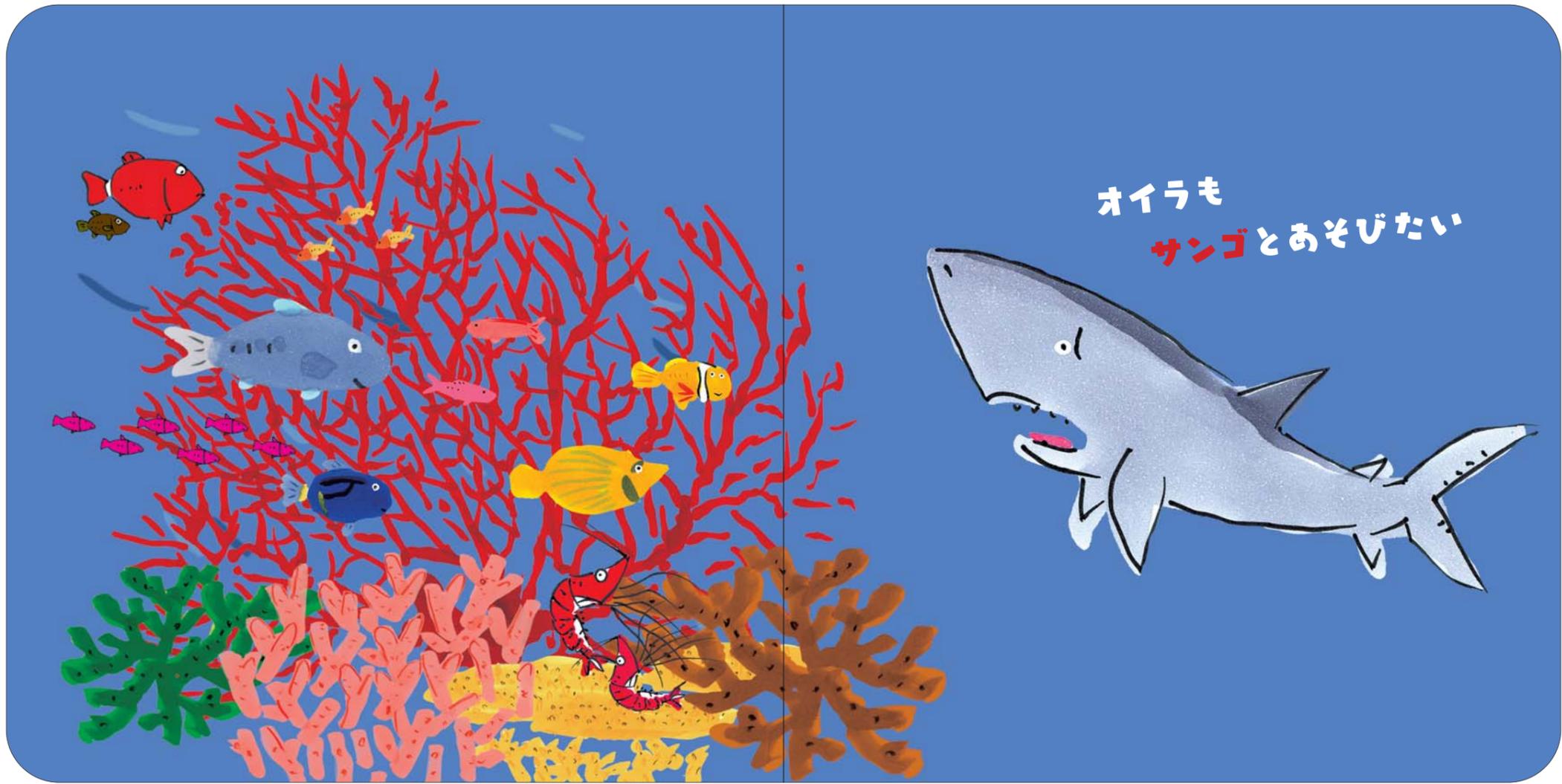
なくなるなんて





みんながいっぱい  
たべにくる  
サンゴはおいしい  
レストランなのに





オイラも  
サンゴとあそびたい

こども  
子供たちといっしょに、未来の環境を考えていきたい。

しぜん  
自然は、かけがえのないものです。

うしな  
失われた自然をとりもどしたい。

すべ  
全ての生命は海から生まれたのだから。

わたし  
私たち三菱商事は、2005年より「サンゴ礁保全プロジェクト」に取り組み、

しょう  
サンゴ礁の白化現象や病気など、さまざまな角度から研究を重ねてきました。

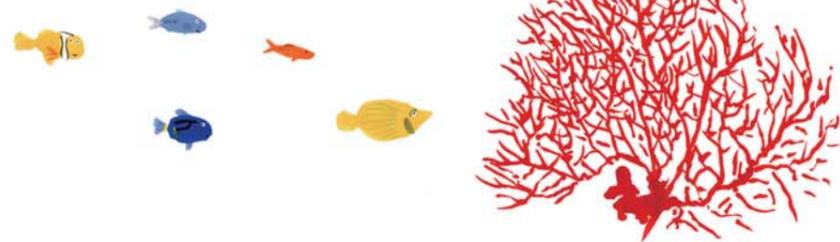
げんざい  
現在は、沖縄、オーストラリア、セーシェルでボランティアとともに

しょう  
サンゴ礁の保全プログラムを行っています。

なんぜんねん  
何千年、何万年で育まれたサンゴ礁が、病気だとしたら。

しんぱい  
それを心配している海の仲間たちとともに、できることを考えたい。

ほん  
この本が、そのきっかけになることを願って。



みんなの**サンゴ**がね。

制作：三菱商事株式会社

協力：株式会社講談社  
株式会社 M&C Saatchi

文：越野民雄

絵：高島純

印刷製本：株式会社共同印刷



 三菱商事